



# 奈良県経済の概況

## 一部に弱さがみられるものの、持ち直している

**個人消費** 百貨店・スーパー販売額は前年同月比16か月ぶりの増加

**住宅着工** 新設住宅着工戸数は前年同月比2か月連続の増加

**公共投資** 公共工事請負金額は前年同月比6か月連続の減少

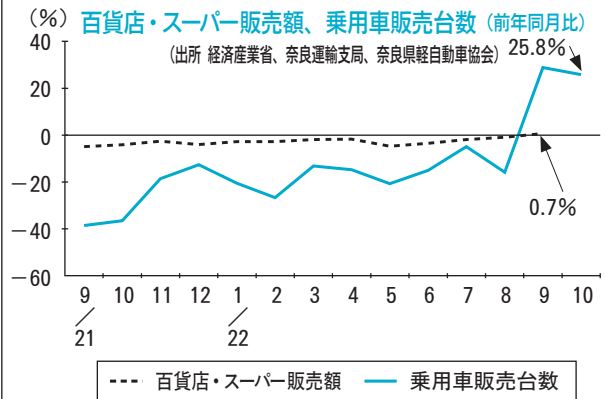
**雇用情勢** 有効求人倍率は前月と同じ1.27倍

**企業倒産** 倒産件数は4か月連続の一桁台

**生産活動** 鉱工業生産指数は前月比2か月ぶりの低下

### 1 個人消費

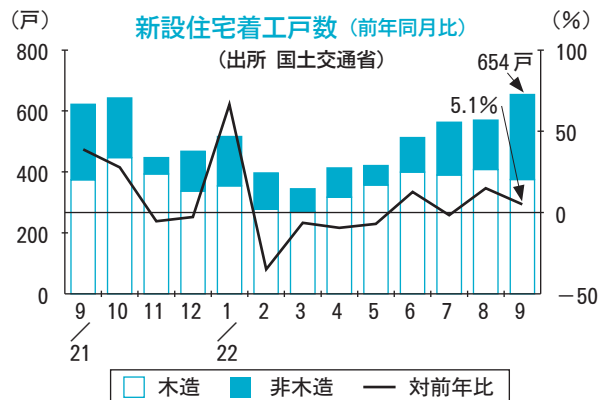
百貨店・スーパー販売額は前年同月比16か月ぶりの増加



- 9月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比0.7%増の162億8百万円となり、16か月ぶりの増加。2020年同月比は、4.2%減。
- 10月の乗用車販売台数は前年同月比25.8%増の2,942台と、2か月連続の増加。普通乗用車は同23.2%増、小型乗用車は同26.9%増。軽乗用車は同27.6%増となった。2020年同月比は、20.2%減。

### 2 住宅着工

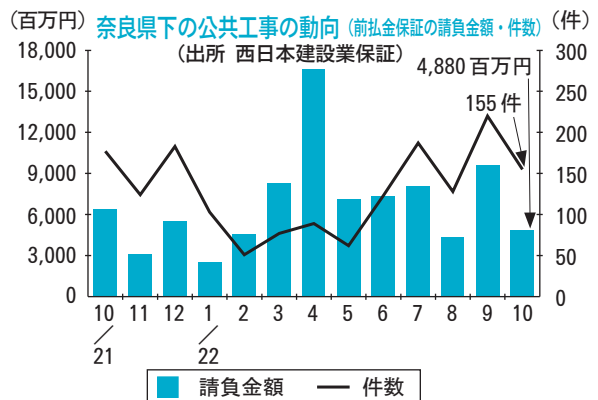
新設住宅着工戸数は前年同月比2か月連続の増加



- 9月の新設住宅着工戸数は前年同月比5.1%増の654戸と、2か月連続の増加。2020年同月比は、46.0%増。
- 利用関係別にみると、持家は同2.7%増の266戸と5か月ぶりの増加、貸家は同31.1%減の102戸と2か月ぶりの減少、分譲住宅は同32.6%増の285戸と6か月連続の増加となった。

### 3 公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比6か月連続の減少

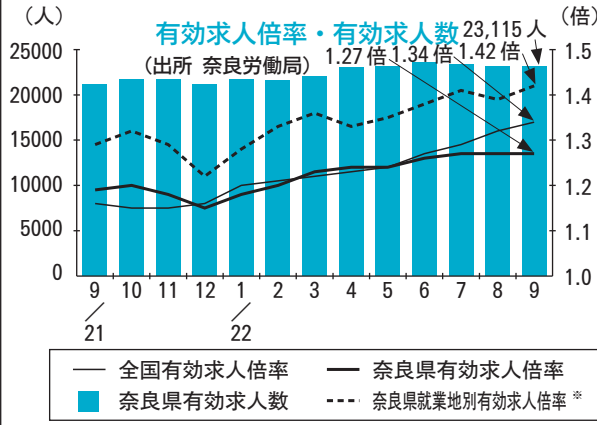


- 10月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比12.4%減の155件となり、2か月ぶりの減少。金額は同23.6%減の48億80百万円と、6か月連続の減少。
- 発注者別にみると、国は同63.1%減、県は同37.2%減、市町村は同24.9%増。

# 4

## 雇用情勢

有効求人倍率は前月と同じ 1.27 倍



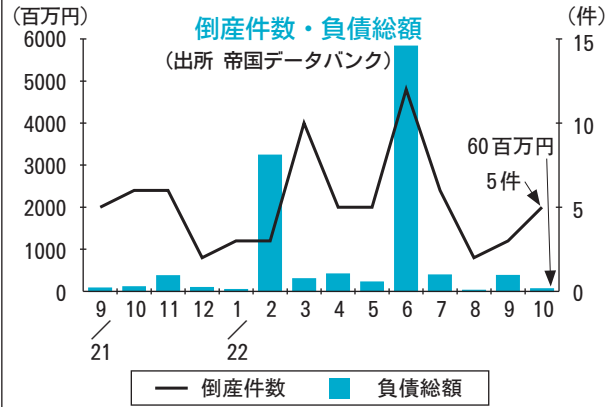
※実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

- 9月の有効求人倍率（季調値）は前月と同じ1.27倍。前年同月比は0.08ポイント上昇。
- 新規求人倍率（季調値）は、前月比0.03ポイント上昇の2.07倍となり2か月ぶりの上昇。前年同月比は0.06ポイント上昇。

# 5

## 企業倒産

倒産件数は4か月連続の桁台

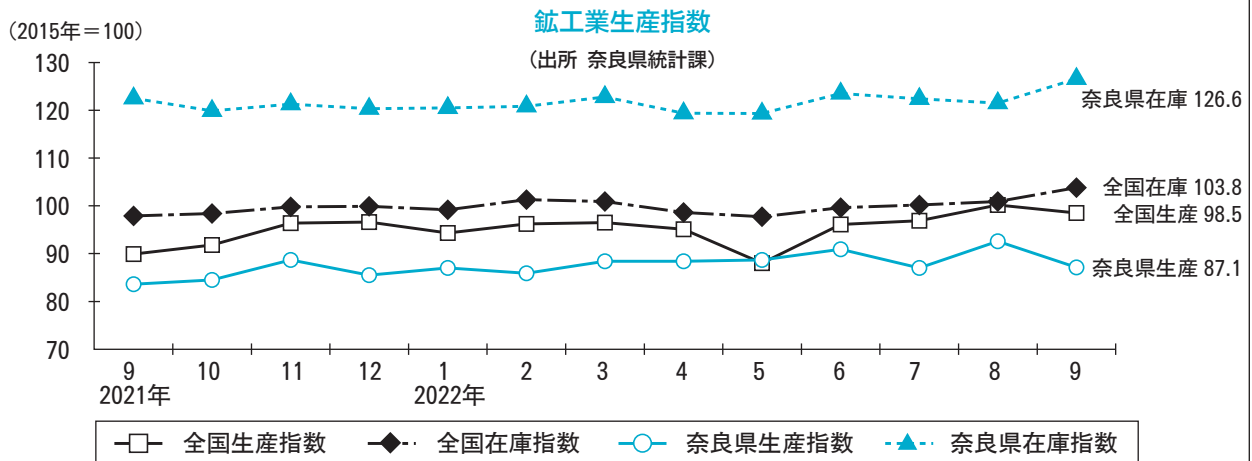


- 10月の倒産状況をみると、件数は前年同月比16.7%減の5件となり、4か月連続の桁台。負債総額は前年同月比43.4%減の60百万円と2か月ぶりの減少。
- 業種別では、輸送・通信業が3件、サービス業、その他が各1件。倒産形態では、自己破産が4件、民事再生法が1件であった。
- 新型コロナウイルス関連の倒産件数は11月18日現在で累計27件である。

# 6

## 生産活動

鉱工業生産指数は前月比2か月ぶりの低下



- 9月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比5.9%低下の87.1となり2か月ぶりの低下。原指数は前年同月比4.1%上昇の88.8となり2か月連続の上昇。在庫指数は前月比4.2%上昇の126.6となり3か月ぶりの上昇。
- 業種別生産指数の動きは、生産用機械工業、金属製品工業、電気機械工業等の7業種が前月比上昇となる一方、化学工業、木材・木製品工業、繊維工業等の10業種が同低下。